

# ほけんだより 6月

令和4年6月3日  
せいしん 幼児園  
第二せいしん 幼児園

梅雨の季節、「ジメジメ」「うっとうしい」・・・登園も雨の日は一層大変ですね。この時期は蒸し暑いな～と思っていたら、急に雨が降って寒くなることもあり、不安定です。お腹をこわしたり、熱を出したり、体調を崩す人も多くなります。気温にあわせて、着たり脱いだりできる服を選ぶと便利です

## 6月の保健目標

『歯を大切にしよう』



## ブクブクうがいと むし歯予防 歯みがきで

6月4日～10日は、「歯と口の健康週間」です。幼児のうちから、歯みがきの習慣をきちんと身につけ、歯と口の健康を保ちましょう。



## ブクブクうがいを覚えさせましょう！



3歳頃になると口のまわりや顔の筋肉を意識的に使えるようになるため、ブクブクうがいができるようになります。その前段階として、2歳頃から口に水を含む練習をさせます。口に水を含んだら、唇を閉じて、しばらくしてから水を吐き出すことを教えます。それができるようになったら、片側の頬を膨らませてブクブクさせます。左右の片側ずつができるようになったら、左右に水を移動させて、ブクブクうがいをさせます。保護者の方が見本を見せながら子どもと一緒にやってみましょう。



## 歯みがきで口の中の 衛生を保ち

## 感染症を予防しよう



歯みがきは、むし歯の予防だけでなく、感染症の予防に重要であることがわかってきました。口の中のミュータンス菌や歯周病菌が、いろいろな病気に関係しているともいわれ、口の中を清潔に保つことが、将来にわたって健康に過ごすことにつながります。

感染症を予防するためにも、食後や寝る前に歯みがきをきちんと行うことが大切です。

### 6月の保健行事

- 6/13 (月) 歯みがき指導 (年長児・歯科衛生士によるお話)  
★歯ブラシを持ってきてね！
- 6/14 (火) 尿検査 年少・年中・年長児 (年1回)
- 6/15 (水) 尿検査 (予備日)
- 6/24 (金) 乳児健診 0・1・2歳児クラス (毎月実施)



5月の感染症  
発生状況  
咽頭結膜熱 (ア  
デノウイルス)  
うさぎ1名

# 乳児健診・内科健診・歯科検診・眼科検診・耳鼻咽喉科検診の結果

5月に各種検診を実施しました。治療が必要な園児には、個別に通知します。早い目の受診をお願いします。欠席の園児さんは、再検診の調整中です。

- ◆乳児健診（0～2歳児クラス）
- ◆内科（幼児）健診（年少～年長組）

病名 クラス	該当者数 (人)	異常 なし(人)	心雑音 (人)	扁桃 肥大(人)	喘鳴 (人)	臍ヘルニア (人)
ひよこ組	5	4	0	0	0	1
うさぎ組	24	16	0	0	6	0
らっこ組	40	39	0	1	0	0
年少組	47	43	0	2	1	0
年中組	48	48	0	0	0	0
年長組	41	38	1	1	0	0
合計	205	188	1	4	7	1

※うさぎ組2名・年少組1名、年長組1名欠席

- ◆歯科検診（2歳児クラス～年長組）

病名 クラス	該当者数 (人)	むし歯なし (人)	むし歯あり (疑い含む)(人)
らっこ組	40	35	0
年少組	47	39	6
年中組	48	45	2
年長組	41	30	7
合計	176	149	15

※らっこ組5名・年少組2名・年中組1名・年長組4名欠席

- ◆眼科検診（年少～年長組）

病名 クラス	該当者 (人)	異常なし (人)	眼瞼炎 (人)	内斜視 疑い(人)	外斜位 (人)
年少組	47	44	0	1	0
年中組	48	42	1	0	1
年長組	41	41	0	0	0
合計	136	127	1	1	1

※年少組2名・年中組4名欠席

- ◆耳鼻科検診（年少～年長組）

病名 クラス	該当者 (人)	異常なし (人)	耳垢栓塞 (人)	鼻炎 (人)	アレルギー性 鼻炎(人)	扁桃肥 大(人)
年少組	47	30	13	2	2	0
年中組	48	29	16	3	1	1
年長組	41	32	5	2	2	0
合計	136	91	34	7	5	1

※年少組1名欠席。年少組1名・年中組2名に耳垢栓塞・鼻炎重複

園医の杉山先生から健診結果に対するコメントをいただきました。

★喘鳴のお子さんは、咳が続くようなら一度受診してください。

★扁桃肥大のお子さんは肥大だけでは問題ありませんが、高熱をよく出すようなら一度受診してください。

★1歳になったらできるだけ早く、水ぼうそう、MR（はしか・風疹）の予防接種を受けてください。

★年長児さんは、必ず2回目のMR（はしか・風しん）を3月31日までに受けてください。

かかりつけの歯科医院は決まっていますか？乳幼児期から歯と口の健康を守るためには、かかりつけの歯科医院で定期的に検診をしてもらいましょう。ブラッシング指導などをしてもらうこともでき、将来にわたって健康な歯を保つことができます。



※耳垢は定期的に取りましょう。取れない場合は耳鼻科で取ってもらいましょう。

